

入稿データ

簡単データ
入稿の
基礎知識

その3

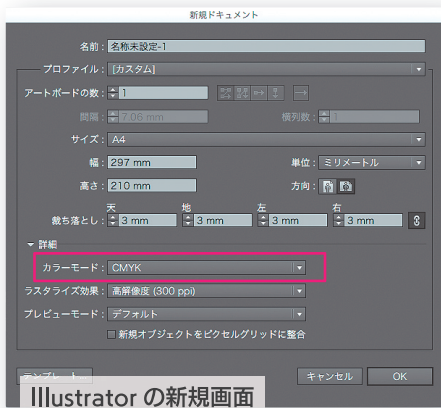
デザインを作成いただく場合の注意点を紹介いたします。

Check
Point

カラーモードと印刷の色について

★RGBの画像はCMYKにすると暗く変換されてしまいます。

RGBとCMYKは表現できる色の範囲が違い、RGBに比べCMYKは狭くなります。RGBで作成されたデータは、CMYKで最も近い色に置き換えると色味が変わり、多少くすんだ感じになります。



Illustrator の新規画面



Photoshop の設定



RGB or CMYKを確認いただけます

画像の色調についてお問い合わせいただければ、画像内容を確認し調整も行わせていただきます。

RGB



CMYK



Check
Point

画像の解像度の目安

★原寸で200dpi以下の低い解像度のデータは粗く印刷に向いていません。

300dpi以上であれば美しく印刷することができます。文字などを含む場合はできる限り高解像度の物をご用意ください。



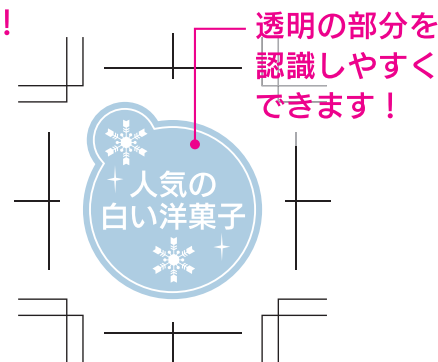
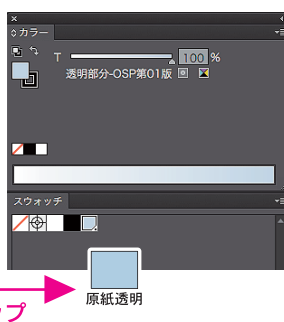
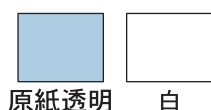
白色の表現について

★白版部分が不明なデータは修正し、出稿確認させていただく場合があります。

透明のラベルなどは白印刷をして色が透けないように表現する場合があります。デザインによっては透けさせる部分と白おさえの部分が判別しづらいことがありますので、データ作成の際には白印刷のみの別データが必要です。



透明ラベルのデータ作成に便利な色チップをダウンロードできます！



データの作成方法は、大阪シーリング印刷のWEBサイトのトップページからご覧いただけます！



<http://www.osp.co.jp/support/index.html>

✓ 入稿データをチェック！

お客様が作成されたデータはすべて印刷に適しているか確認してから進行しています。

出力見本と照らし合わせながら

- ・サイズ
- ・色数
- ・使用フォントのアウトライン
- ・色合い
- ・解像度
- ・白版の有無 etc. 様々なことをチェックしています。

※ご満足いただける仕上がりのために
ご相談・ご提案をさせていただきます。

